

図書館だより

みんなの図書館通信



一迫商業高校図書館 中條
令和6年度 10月の巻

◎読書週間です



10月27日～11月9日は読書週間です。

1947年（昭和22）年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき、『読書の力によって、平和な文化国家を創ろう』と、出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送のマスコミも一緒になり、第1回「読書週間」が開かれました。今年で78回目となります。

また、ロゴマークの『ふくろう』は、学問・技芸・知恵を司る女神アテナの使者とされ、古代ギリシャ人たちは、知恵の象徴として大切にしていたことから、読書週間のシンボルマークとして使用されるようになりました。

今年の『読書週間』が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらうきっかけとなることを願って、この期間は、来館者へプレゼントを用意しています。みなさんの来館をお待ちしています!!!



◎石楠花祭 ビブリオバトル編



18日、石楠花祭ステージ企画として今年もビブリオバトルが開催されました。6名のバトルヤーがオススメの本の紹介をしてくれましたが、いかがだったでしょうか？チャンプ本は鹿野美幸姫さんが紹介してくれた『本と鍵の季節』でした（図書館にあります）。私ももう一度読んでみたくなりました。

そして、みなさんが2番目に読みたかった本は、『眠れなくなるほど面白い鉄道話』（千葉悠太さん）、『斜陽』（大場愛華さん）、『変な家』（木村虎白さん）、『成瀬は天下を取りに行く』（千葉敬太先生）、『むかし僕が死んだ家』（内藤伶太さん）でした。図書館にありますので、ぜひ手に取ってみてください。

◎石楠花祭 新聞スクラップコンクール編

19日は1階選択教室で、夏休みの国語の課題『いっしょに読もう！新聞コンクール』のコピーをアレンジして、『新聞スクラップコンクール』と題し作品を展示しました。最優秀賞は谷津海翔さんでした。これからも新聞に親しんでほしいと思います。

その他、会場ではアンケートを記入してくれた方に、お礼として福引きをしてもらい、ハロウィンにちなんで、景品にお菓子をプレゼントしました。約110名の方々に来館してもらい、会場は大賑わいでした。

準備や運営と、図書視聴覚委員のみなさんお疲れ様でした。

